



吉川 慶一
市長

人口の減少に伴う今後のまちづくりについて

質問

日本の将来人口推計が発表され、今後大きく人口減少が

進むと言われている。30年先の糸魚川市を維持するため、具体的にどのような施策を考えているか。魅力的な地域をつくり、新幹線開業を利用してまちづくりに経済波及効果を与える具体的計画について伺う。

市長答弁

新幹線の開業に向けて、現在、スポーツ合宿や体験教育旅行の誘致などに積極的に取り組んでおり、また、0歳から18歳までの子ども一貫教育



保坂 悟
議員

高齢者福祉について

質問

認知症患者徘徊対策や家族支援の強化等、市の地域包括ケアシステム構築について伺う。

さらに、終末期医療や、亡くなる前の意思表示（リビング・ウィル）について、専門家を招いての講演会や市民講座の開催をしようか。

市長答弁

地域包括ケアシステムについては、認知症サポーター養成講座や高齢者等見守り支援ネットワーク事業に取り組み、また、家族支援としては、介護家族の相談会や介護入門講座を実施している。なお、今年度は、認知症カフェの実施

空き家を生かす観光ビジネスについて

質問

市内で年々空き家が増加傾向にある中、新幹線開業を迎え、農家民宿、田舎暮らしの売り込み等、空き家を利用し

の取り組みを進める中で、医療助成や保育料軽減などの少子化対策を着実に実施していく。

市長答弁

今後、地域プロジェクトモデル事業で、空き家を活用した糸魚川の魅力や住まい・仕事・コミュニティといった総合的な受入体制を検討していきたいと考えている。空き

た観光ビジネスの計画について伺う。
また、空き家を有効活用するための問題調査を実施し、空き家情報のネットワーク化、空き家を改修して町並みを保全保護する等の計画はあるか。

安心・安全な生活環境整備について

質問

防犯カメラの設置による防犯対策、高齢者に配慮した歩

に向けて検討をしている。
終末期医療について、在宅医療連携協議会において、今年度、在宅療養と看取りに関する市民啓発の事業を検討中である。

市長答弁

防犯カメラについては、商店街などが設置されているが、現時点で市が設置する予定はない。また、高齢者に配慮した歩道整備については、地元要望を踏まえ、順次、計画的

家の実態把握調査については、22年度に実施しているが、今年度、再度調査を予定している。

《その他質問項目》

- 津波ハザードマップ・津波避難地図について
- 子育て支援の現況について

に整備していく。

入山する方には、自己責任で、安全に登山するよう注意をお願いしたいと考えており、実施する予定はない。ジビエについては、捕獲数の確保や食肉加工施設の整備などの課題があり、活用方法について、猟友会などと意見交換していきたい。

《その他質問項目》

- 海洋高校を核とした地域活性化策について
- 子育て支援について